HITACHI
Inspire the Next

日立 ふろ自動給湯型 電気温水器



セミオートタイプ
取扱説明書

8時間通電制御/時間帯別電灯型

標準圧力型	高圧力型
BE-A37C(BL)	BE-A37CWU(BL)
BE-A46C(BL)	BE-A46CWU(BL)
BE-A56C(BL)	BE-A56CWU(BL)
	BE-A46CWULB(BL)

- このたびは日立電気温水器をお買い上げいただきありがとうございます。本品の機能を十分発揮させて効果的にご利用いただくため、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分理解してください。
- お読みになった後は、いつでも取出せるよう大切に保管してください。

BL認定品について



型式末尾に BL のつく機種は、BL 認定品です。
BL 認定品は財団法人「ベターリビング」より優れた住宅設備として認定を受けたものです。

高圧力型について

【高圧力型】は、労働安全衛生法施行令に定める小型ボイラーに該当します。

事業者の方が、事務所、店舗などで使用される場合は、法令の定めにより義務づけられる事項があります。
必ず販売店にお問い合わせください。

Z142719

もくじ

ご使用のまえに…

各部の名称とはたらき

使用方法

こんなとき

安全上のご注意　必ずお守りください

ここに示した注意事項は、電気温水器を安全に正しくお使いいいただき、あなたや他の人への危害と損害を未然に防ぐために必要な重要事項です。
記載内容をよく理解し必ずお守りいただいて電気温水器を正しく安全にご使用ください。

取扱いを誤った場合に生じる危険とその程度の区分

⚠ 警告	**誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。**
⚠ 注意	**誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつきます。**

本文中に使われる図記号の意味

⃠	**禁止（してはいけないこと）を示します。** **具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。**
●	**指示する行為の強制（必ずすること）を示します。** **具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。**
△	**注意を示します。** **付帯的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。**

⚠ 警告



やけど注意

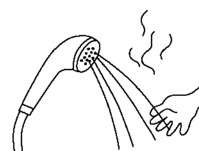
給湯時は湯水混合栓に手を触れない

- **やけどをすることがあります。**



やけど注意

シャワー使用時は、湯温を確かめる



- **やけどをすることがあります。**
- **シャワー給湯には必ずサーモスタット式の湯水混合栓を使用ください。**



やけど注意

浴そうの湯温を確かめてから入浴する



- **やけどをすることがあります。**

ふろアダプター方式の場合



やけど注意

あつく、たっぷり運転中はふろ接続アダプターから離れる

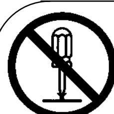
- **高温水が出てやけどをすることがあります。**

⚠警告



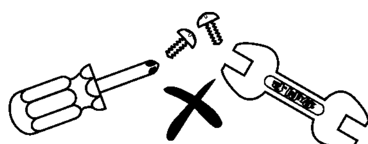
給湯温度の変更は、他の蛇口の使用状況を確認してから行う

- **やけどをすることがあります。**
- **シャワーを使用するときは、必ず浴室を「優先」にしてください。**

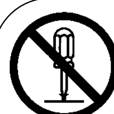


分解禁止

分解・修理・改造を行わない

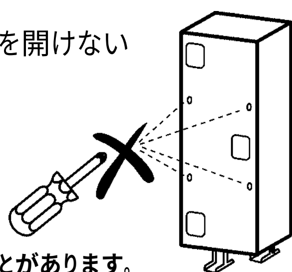


- **発火したり、異常動作してけがをすることがあります。**



分解禁止

前面カバーを開けない

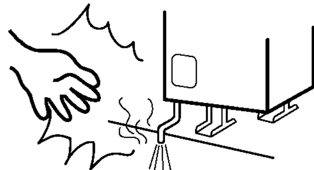


- **開けると、感電することがあります。**



やけど注意

タンクの排水時は、お湯に手を触れない

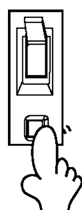


- **熱湯が出てやけどをすることがあります。**



動作確認

漏電遮断器（2ヶ所）の動作を確認する P35

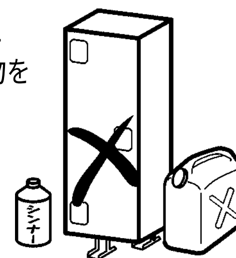


- **故障のまま使用すると、感電することがあります。**



禁止

温水器の近くにガス類や引火物を置かない。



- **発火や火災になることがあります。**



アース工事

アース工事を確認する

- **故障や漏電のときに感電することがあります。**



異常（こげ臭いなど）時は、漏電遮断器（2ケ所）の電源スイッチを「切」にし、販売店に連絡する



やけど注意

逃し弁点検時は内部の配管に手を触れない

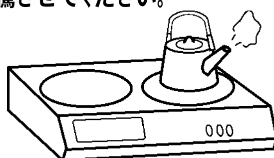
- **やけどをすることがあります。**

⚠注意



そのまま飲用しない

長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化などによって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず沸騰させてください。



- **必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。**
- **熱いお湯がでてくるまでの水(配管にたまっている水)は、雑用水としてお使いください。**
- **固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せずに直ちに、販売店へ点検を依頼してください。**



禁止

ふろ接続アダプターをふさがない

- **温水器本体の故障や水漏れすることがあります。**



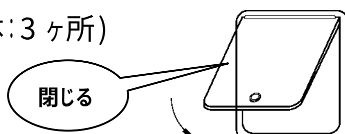
満水確認

通電はタンクを満水にしてから行う P12

- **タンクに水がない状態で通電すると、ヒーターが過熱して故障の原因になります。**



操作カバーは閉じる(本体:3ヶ所)

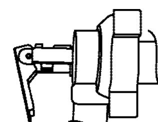


- **開けておくと雨水やゴミが入り、漏電や感電することがあります。**



点検

逃し弁の点検をする P35



- **点検しないとタンクや配管が破損したり、逃し弁から水漏れしたりすることがあります。**



電源確認

1ヶ月以上使用しないときは、漏電遮断器(2ケ所)の電源スイッチを「切」にし、タンクの排水をする P33

- **排水しないと水質が変化することがあります。**



確認

脚(3ヶ所)がアンカーボルトで固定されているか確認する

- **固定されていないと地震などのときに、本体が倒れてけがをすることがあります。**



確認

凍結防止対策の確認をする

- **凍結するとタンクや配管が破裂しやけどや水漏れをすることがあります。**



禁止

防水処理・排水処理をしていない床面に設置しない

- **処理されていないと、万一漏水のときに階下などに被害をおよぼすおそれがあります。**

ご使用上の注意

契約している電力制度を確認する

契約している電力制度によってご利用いただけない機能があります。

深夜時間帯のご使用について

温水器は、深夜時間帯（リモコンに「沸き上げ中」が表示されているとき）にお湯をわかしますので、この時間帯にお湯を使うと湯切れの原因になります。また、時間帯別電灯契約の場合、昼間に沸き増しを行い電気代が高くなることがあります。

お湯を上手に使う

1日に使用できるお湯の量は限りがあります。
特に高圧力型をご使用の場合、お湯の使いすぎに注意してください。
流しっぱなしで使用せず、こまめに止めましょう。

- **シャワーは止めながら（髪を洗っているときは止めましょう）**
- **洗いものをするときも止めながら**

リモコンの時刻を確認する

月に1度はリモコンの時刻を確認、修正してください。

時間帯別電灯契約の場合、時刻がずれていると、タンク内を沸き上げるとき、ずれた分の時間は電気料金の高い昼間電力を使用するため電気料金が割高になります。

水質によるご注意

水質によっては、タンクや配管部品などの寿命が通常より短くなることがあります。
上水道以外で使用した場合、通常の寿命は保証できません。

湯はりをするときのお願い

湯はりをするときは、次のことをご確認ください。

- **浴そうに残湯がないこと（すべて排水していること）**
- **排水栓が閉まっていることを確認**
- **浴そうのふたをする（ふろアダプター方式の場合）**

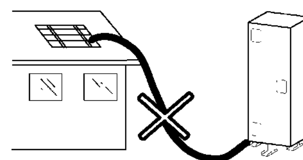
ふろ湯はり中の給湯

ふろ湯はり中に給湯を開始すると、湯はり温度で給湯します。

また、給湯中に「ふろ自動」ボタンを押すと、給湯終了後に湯はりを開始します。

太陽熱温水器の湯を給水管につながない

太陽熱温水器のお湯を温水器専用給水管につなぐと故障の原因になります。



はじめに

本製品は、ふろ湯はり方式（ふろアダプター方式、蛇口方式）の違いや、機種（標準圧力型、高圧力型）の違いによりリモコン操作方法やリモコンの表示が異なります。
お客様のご家庭での湯はり方式、機種をご確認頂いてから本取扱説明書本文をお読みください。

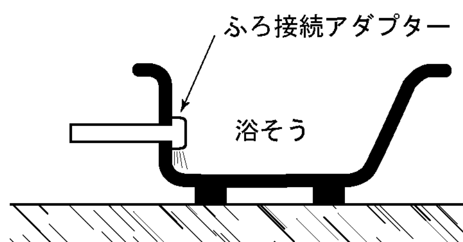


本製品は据付時に２種類の湯はり方式から選べるタイプになっています。

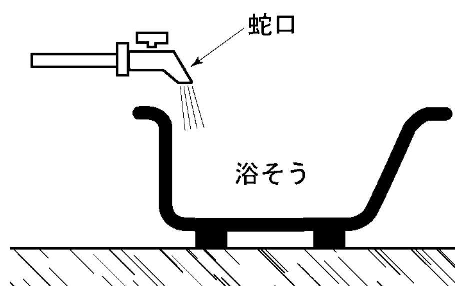
湯はり方式によって取り扱い方法が異なります。

この取扱説明書では、それぞれの湯はり方式のみに適用される内容は各ページのタイトル右に、「ふろアダプター方式」「蛇口方式」と表示し区別して説明しています。

- 「ふろアダプター方式」は、浴そうへの湯はりをふろ接続アダプターから行う方式です。
- 「蛇口方式」は、蛇口から浴そうへ湯はりする方式です。



【ふろアダプター方式】



【蛇口方式】



標準圧力型と高圧力型の違い

最高使用圧力の違いにより、標準圧力型と高圧力型があります。

標準圧力型	BE-A37C	BE-A46C	BE-A56C
高圧力型	BE-A37CWU	BE-A46CWU	BE-A56CWU
	BE-A46CWULB（集合住宅用）		

標準圧力型、高圧力型により、機能が違う場合があります。

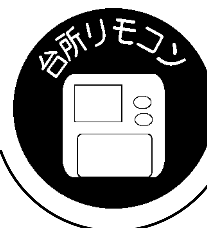
この取扱説明書では、標準圧力型のみに適用される内容は、「標準圧力型」、高圧力型のみに適用される内容は「高圧力型」を各ページのタイトル右に表示しています。



挿絵について

リモコンの挿絵は説明用として標準状態のものを示しています。
使用条件によっては、表示が異なる場合がありますのでご了解ください。

各部のなまえ（台所リモコン） ふろアダプター方式



■ **沸き上げ温度表示**

高：約 90℃
低：約 70℃
自動：使用状況に応じて沸き上げ温度を自動設定。

■ **タンク残湯量表示**

- タンク容量の半分以上
- 約 75L～タンク容量の半分
- 75L以下

■ **電源状態表示** P14

● **ふろ自動** P19

設定湯温・湯量で湯はりします。

● **自動沸き増し※** P17

設定するとタンク内の残湯量が少なくなった場合、自動で沸き増し（少量）運転を行います。解除するまで有効です。

● **沸き上げ温度** P14

タンク内の沸き上げ温度を設定します。

● **お話し** P29

ふろリモコンと会話ができます。

● **給湯温度設定** P18

台所、洗面シャワーなどの給湯温度を設定します。

● **沸き増し** P15･16

タンク内の湯の沸き増しを行います。

● **音量** P29

インターホン、音声ガイドの音量および音声ガイドの ON／OFF を設定します。

● **チャイルドロック** P31

ふろリモコンの操作を制限します。

● **ふろ予約** P28

ふろ湯はり完了時刻を設定します。

● **時刻設定** P13

現在時刻を設定します。

● **聞取り** P30

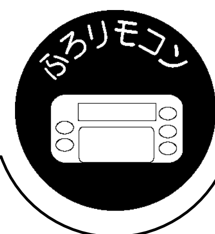
おふろの状況（音）を聞取ります。

● **運転休止** P32

タンクの沸き上げを「日」単位で休止します。

※[自動沸き増し]のボタンは、標準圧力型では使用できません。
また、表示部も[自動沸き増し]、[少量]の表示はありません。

各部のなまえ（ふろリモコン） ふろアダプター方式



■ **給湯温度設定 60℃、Hi のとき点灯**

■ **浴室『優先』の場合点灯**

■ **『あつく』（高温さし湯）中に点灯**

● **優先** P18
『優先』を押すと浴室でのみ給湯温度の設定ができます。

● **お話し** P29
台所リモコンと会話ができます。

● **ふろ自動** P19
設定湯温・湯量で湯はりします。

● **あつく** P24
ふろ湯温を高くします。

● **あつく設定** P25
高温さし湯の湯量・温度を設定します。

● **たっぷり** P22
たし湯をして湯量を増やします。

● **聞取禁止** P30
浴室の音が台所リモコンで聞こえないようにします。

● **たっぷり設定** P23
たし湯量を設定します。

● **インターホン音量設定** P29
インターホン、音声ガイドの音量および音声ガイドの ON／OFF を設定します。

● **ふろ湯はり湯量設定** P21
ふろ湯はり湯量を 20Ｌ単位で設定します。

● **給湯温度設定** P18
台所、洗面、シャワーなどの給湯温度を設定します。

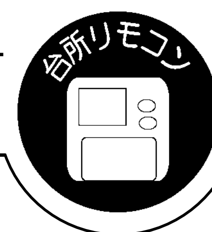
● **ふろ湯はり温度** P21
ふろ湯はり温度を設定します。

● **ぬるく** P26
さし水をしてふろ湯温を下げます。

ご注意

・ふろリモコンは、１時間以上ボタン操作をしないと自動的に表示が消えます。ただし、給湯温度設定が「６０℃・Ｈｉ」の場合は、温度表示と「高温注意」のみ点灯しています。
・表示が消えてもスイッチを押すと再度点灯します。押したボタンの操作は開始します。

各部のなまえ（台所リモコン）　蛇口方式



■ 沸き上げ温度表示

高：約 90℃
低：約 70℃
自動：使用状況に応じて沸き上げ温度を自動設定。

■ タンク残湯量表示

タンク容量の半分以上
約 75L～タンク容量の半分
75L以下

■ 電源状態表示 P14

● 使用できません

● 自動沸き増し※ P17

設定するとタンク内の残湯量が少なくなった場合、自動で沸き増し（少量）運転を行います。解除するまで有効です。

● 沸き上げ温度 P14

タンク内の沸き上げ温度を設定します。

● お話し P29

ふろリモコンと会話ができます。

● 給湯温度設定 P18

台所、洗面シャワーなどの給湯温度を設定します。

● 沸き増し P15･16

タンク内の湯の沸き増しを行います。

● 音量 P29

インターホン、音声ガイドの音量および音声ガイドの ON／OFF を設定します。

● チャイルドロック P31

ふろリモコンの操作を制限します。

● 使用できません

● 時刻設定 P13

現在時刻を設定します。

● 聞取り P30

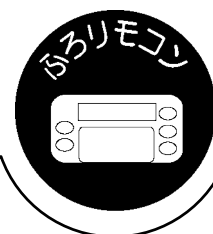
おふろの状況（音）を聞取ります。

● 運転休止 P32

タンクの沸き上げを「日」単位で休止します。

※[自動沸き増し]のボタンは、標準圧力型では使用できません。
また、表示部も[自動沸き増し]、[少量]の表示はありません。

各部のなまえ（ふろリモコン）　蛇口方式



■ **給湯温度設定 60℃、Hi のとき点灯**

■ **浴室『優先』の場合点灯**

● **優先** P18

『優先』を押すと浴室でのみ給湯温度の設定ができます。

● **お話し** P29

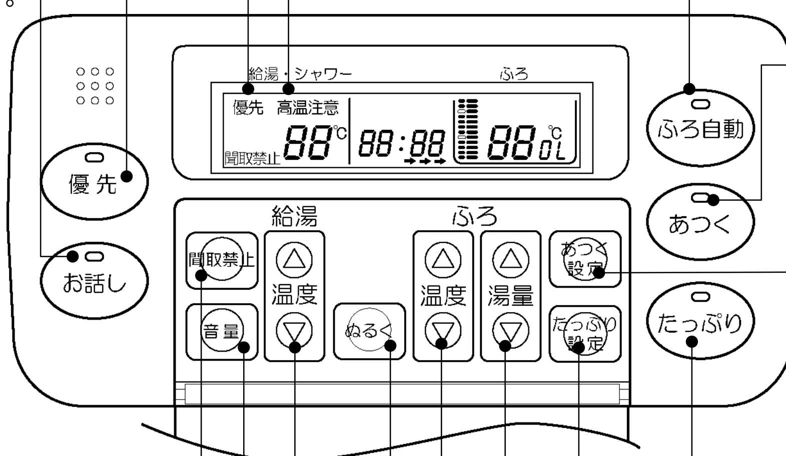
台所リモコンと会話ができます。

● **ふろ自動** P20

設定湯温・湯量で湯はりします。

●**使用できません**

● **使用できません**



● **使用できません**

● **聞取禁止** P30

浴室の音が台所リモコンで聞こえないようにします。

● **使用できません**

● **インターホン音量設定** P29

インターホン、音声ガイドの音量および音声ガイドの ON／OFF を設定します。

● **ふろ湯はり湯量設定** P21

ふろ湯はり湯量を 20Ｌ単位で設定します。

● **給湯温度設定** P18

台所、洗面、シャワーなどの給湯温度を設定します。

● **ふろ湯はり温度** P21

ふろ湯はり温度を設定します。

● **使用できません**

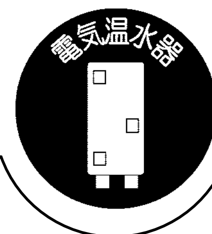
ご注意

・ふろリモコンは、１時間以上ボタン操作をしないと自動的に表示が消えます。ただし、給湯温度設定が「６０℃・Ｈｉ」の場合は、温度表示と「高温注意」のみ点灯しています。

・表示が消えてもスイッチを押すと再度点灯します。押したボタンの操作は開始します。

各部のなまえ (本体)

ふろアダプター方式



● タンク

● 操作カバー (3)
【逃し弁用】

● 操作カバー (1)
【漏電遮断器用】

● 湯水混合栓
逆止弁付

● 湯水混合栓
サーモスタット付
逆止弁付

● 前面カバー
お客様は開けないでください。

● 操作カバー (2)
【排水栓用】

● ふろ接続アダプター

浴そう

● タンク排水管

給水

● 温水器専用止水栓

● アース

● 元栓

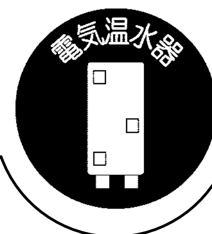
● 排水溝または排水管

■ 操作カバー内

(1) 漏電遮断器	(2) 排水栓	(3) 逃し弁
電源スイッチ ヒータ用 電源スイッチ 制御用 テストボタン テストボタン 電源スイッチ： 電源を「入」「切」します。 テストボタン： 漏電遮断器が正常に動作するか確認します。	タンクのお湯を排水するときに使用します。 排水栓 閉 開 ハンドル タンク排水管 ※排水栓を閉めていても、タンク沸き上げ中はタンク排水管より少量の膨張水を排出します。正常な動作ですのでハンドルを閉めすぎないようにしてください。	開く 閉じる タンク沸き上げ時は、逃し弁からの膨張水をタンク排水管より排出し、タンク内を一定圧力以下にします。

各部のなまえ（本体）

蛇口方式



● タンク

● 操作カバー（3）
【逃し弁用】

● 湯水混合栓
サーモスタット付
逆止弁付

● 操作カバー（1）
【漏電遮断器用】

● 湯水混合栓
逆止弁付

● 前面カバー
お客様は開けないでください。

● 操作カバー（2）
【排水栓用】

● 湯はり専用蛇口
逆止弁付

浴そう

● タンク排水管

給水

● 温水器専用止水栓

● アース

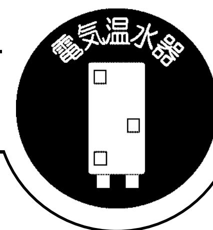
● 元栓

● 排水溝または排水管

■ 操作カバー内

（1）漏電遮断器	（2）排水栓	（3）逃し弁
電源スイッチ ヒータ用 電源スイッチ 制御用 テストボタン テストボタン 電源スイッチ： 電源を「入」「切」します。 テストボタン： 漏電遮断器が正常に動作するか確認します。	タンクのお湯を排水するときに使用します。 排水栓 閉 開 ハンドル タンク排水管 ※排水栓を閉めていても、タンク沸き上げ中はタンク排水管より少量の膨張水を排出します。正常な動作ですので、ハンドルを閉めすぎないようにしてください。	開く 閉じる タンク沸き上げ時は、逃し弁からの膨張水をタンク排水管より排出し、タンク内を一定圧力以下にします。

温水器使用準備



排水管

1　温水器を初期化する

① 温水器の電源スイッチを 2 つとも「切」にする。

② 200V の元電源ブレーカを「入」にする。

③ 温水器の制御用電源スイッチ（向かって左）を「入」にする。 P10･11

④ 台所リモコンまたはふろリモコンで給湯温度を「Lo」に設定する。 P18

⑤ 「Lo」設定後、5 秒以上経過した後、制御用電源スイッチを「切」にする。

⑥ 電源 200V の元電源ブレーカを「切」にする。

※ ヒーター用電源スイッチ（右側）は「入」にしないでください。故障の原因になります。

2　温水器のタンクを満水にする

① すべての湯水混合栓が閉じていることを確認する。

② 温水器の排水栓、水抜き栓を閉じる。 P10･11

③ 逃し弁を開ける。 P10･11

④ 水道の元栓と温水器専用止水栓を開いてタンクに水を入れる。タンクが満水になると、排水管から水が出ます。満水までの所要時間は 30～50 分です。

⑤ 満水になったら逃し弁のレバーを閉じる。

⑥ 水道の元栓、温水器用止水栓は開いておく。



必ずタンクを満水にしてから通電する

・ヒーター電源スイッチは、タンクが満水になるまで「入」にしないでください。

タンクに水がない状態で通電すると、ヒーターが過熱して故障の原因になります。

3　電源を入れる

① 200V の元電源ブレーカを「入」にする。

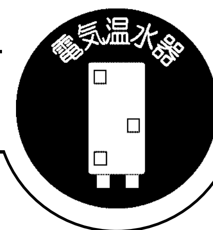
② 温水器の電源スイッチを「入」にする。（2 ヵ所）

4　時刻とタンクの沸き上げ温度を設定する

① 時刻の設定 P13

② タンクの沸き上げ温度を設定する P14

温水器使用準備



排水管

1　温水器を初期化する

① 温水器の電源スイッチを 2 つとも「切」にする。

② 200V の元電源ブレーカを「入」にする。

③ 温水器の制御用電源スイッチ(向かって左)を「入」にする。 P10·11

④ 台所リモコンまたはふろリモコンで給湯温度を「Lo」に設定する。 P18

⑤ 「Lo」設定後、5 秒以上経過した後、制御用電源スイッチを「切」にする。

⑥ 電源 200V の元電源ブレーカを「切」にする。

※ ヒーター用電源スイッチ(右側)は「入」にしないでください。故障の原因になります。

2　温水器のタンクを満水にする

① すべての湯水混合栓が閉じていることを確認する。

② 温水器の排水栓、水抜き栓を閉じる。 P10·11

③ 逃し弁を開ける。 P10·11

④ 水道の元栓と温水器専用止水栓を開いてタンクに水を入れる。タンクが満水になると、排水管から水が出ます。満水までの所要時間は 30〜50 分です。

⑤ 満水になったら逃し弁のレバーを閉じる。

⑥ 水道の元栓、温水器用止水栓は開いておく。



必ずタンクを満水にしてから通電する

・ヒーター電源スイッチは、タンクが満水になるまで「入」にしないでください。

タンクに水がない状態で通電すると、ヒーターが過熱して故障の原因になります。

3　電源を入れる

① 200V の元電源ブレーカを「入」にする。

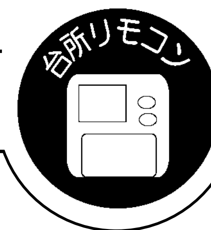
② 温水器の電源スイッチを「入」にする。(2 ヵ所)

4　時刻とタンクの沸き上げ温度を設定する

① 時刻の設定 P13

② タンクの沸き上げ温度を設定する P14

現在時刻の合わせかた

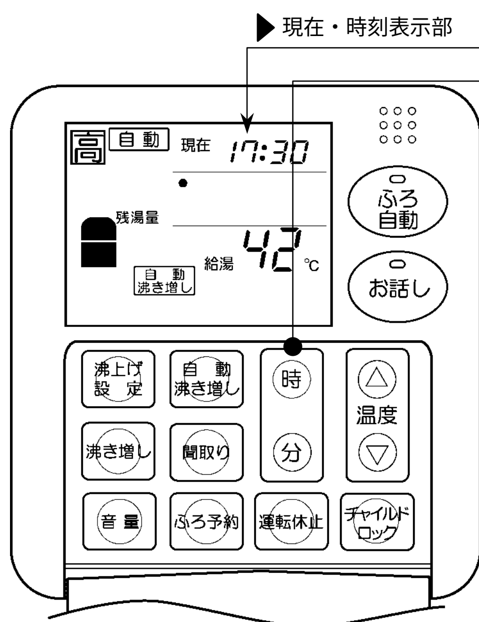




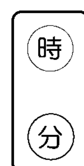
必ず現在時刻を設定してください

現在時刻を設定しないと…

- 電気料金が割高になります。（時間帯別電灯契約の場合）

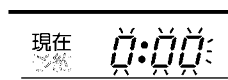


1 設定開始



を同時に5秒間押します。

時刻表示部が点滅し、現在時刻修正モードになります。



2 時刻を合わせる

(時)を押すごとに１時間ずつ表示部の時間が進みます。

(分)を押すごとに１分ずつ表示部の分が進みます。

Point

(時) や (分) を押しつづけると、早く進みます。

3 設定完了

時刻の設定を完了します。

ボタンを押し終わって約５秒後に時刻表示が点灯に変わり、「設定されました」と音声でお知らせします。

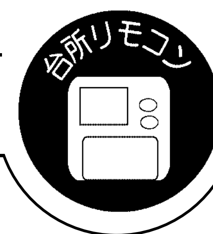
停電があったとき

現在時刻表示部が約 10 秒間点滅したあと、通常表示に復帰します。

月に一度は時刻確認を！

現在時刻は、気温の変化や停電などで変動することがあります。時刻が間違っていると、お湯を沸かすことができなかったり、料金が割高になります。月に一度は時刻の確認をしてください。

タンク沸き上げ温度を設定する



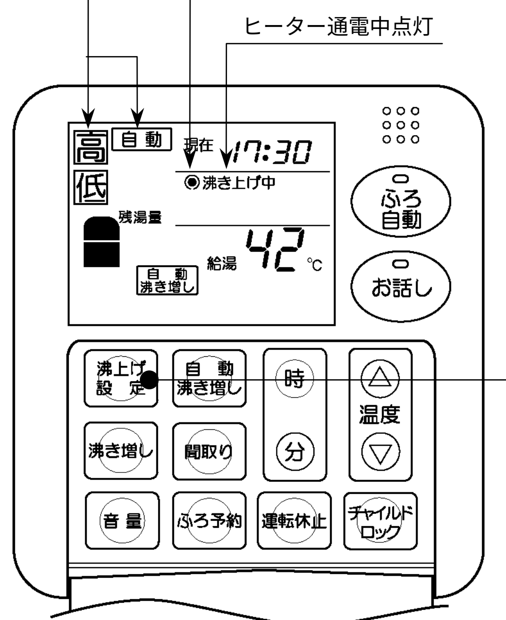


深夜時間帯に沸き上げるお湯の温度を設定します。

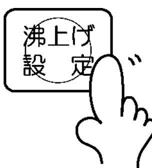
▶ 表示が切り替わる

●：ヒーター用電源「入」のとき点灯。時間帯別契約の場合、常時点灯。
○：時間帯別契約の場合、深夜時間帯に点灯

ヒーター通電中点灯

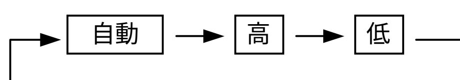


1 設定開始



を押す。

ボタンを押すごとに、



と沸き上げ温度設定表示が切り替ります。

2 設定完了

ボタンを押し終わって約２秒後に設定を完了します。
「設定されました」と音声で設定完了をお知らせします。

Point

高圧力型をご使用され、時間帯別契約をされているお客様には〔自動〕,〔高〕,〔低〕いずれの設定の場合も、湯切れ防止のため〔自動沸き増し〕を設定されることをおすすめします。

■ **沸き上げ温度のめやす**

設定表示	沸き上げ温度	説明
自動	70℃～90℃	お湯の使用状況に応じて沸き上げ温度を自動設定します。
高	約 90℃	高温で沸き上げるのでお湯がたくさん使えます。
低	約 70℃	お湯の使用量が少ない場合に適します。

ご注意

- 設定温度は沸き上げ完了直後のタンク内温度の目安です。時間の経過とともに少しずつ低下します。
- 厳寒期や残湯量が少ないとき、深夜時間帯の沸き上げで設定温度まで沸き上がらない場合があります。
  また、深夜時間帯にお湯をたくさん使った場合も設定温度まで沸き上がらないことがあります。

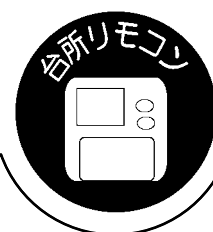
沸上げ開始（通電開始）

深夜時間帯になるとマイコンが残湯量を計算し、翌朝沸き上げ設定温度になるよう通電開始時間を遅らせます。
通電を開始すると、液晶画面の『沸き上げ中』が点灯します。

お湯をたくさん使いたい時

お湯をたくさん使う予定のときは、前日に［沸上げ設定］を押して［高］に切り替えておきます。
（※［自動］、［低］設定の場合）

沸き増し設定のしかた　高圧力型





こんなとき

今日はたくさんお湯を使いたい

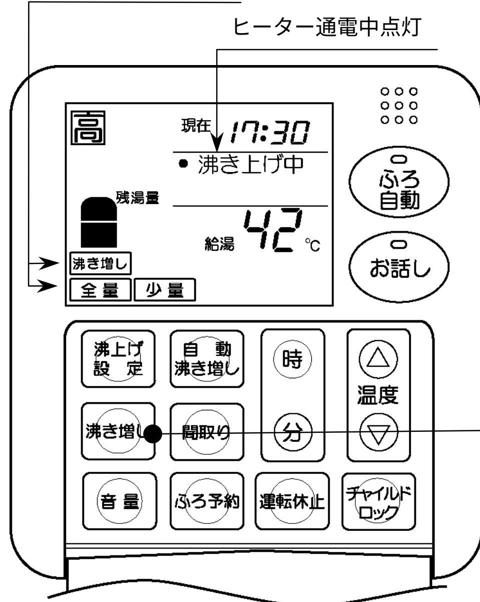
来客などでたくさんのお湯を使うとき沸き増し設定をします。お湯が減ってきたらそのつどお湯を沸き上げるのでお湯が足りなくなるのを防ぎます。

昼間時間帯での沸き増しになります

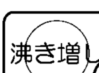
- 時間帯別電灯契約の場合のみ使用できます。
- 昼間の電気を使用しますので電気料金が割高になります。

▶表示が切り替わる

ヒーター通電中点灯



1 設定開始



を押す。

ボタンを押すごとに、

沸き増し 少量 → 沸き増し 全量 → 消灯（解除）

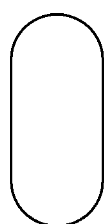
2 設定完了

ボタンを押し終わってから約 2 秒後に、

- 少量 全量 の場合「設定されました」
- 消灯（解除）の場合「解除されました」

と音声でお知らせします。

Point　お湯がなくなったとき

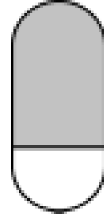


少量 ➡ 設定すると※

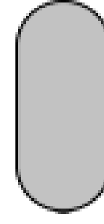


タンク上部約 100L を沸上げ設定温度まで沸き上げます。

Point　今日はたくさん使うとき



全量 ➡ 約 50L お湯を使用すると



タンク全体を沸上げ設定温度になるよう沸き上げます。

※『沸き増し』は 少量 でも 30 分程度、時間がかかります。
※湯量が充分あるときは、沸き上げ動作を待機します。
※沸き上げを開始すると、台所リモコンに「沸き上げ中」を表示し、ヒーター通電中をお知らせします。

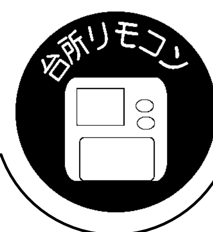
ご注意ください２１：００以降

- 21:00～7:00（中国電力管内は 8:00）は「沸き増し 全量 」の設定はできません。
  また、 全量 の設定をしていても、23:00 に、自動的に 少量 に切り替わります。

沸き増し設定は翌朝自動解除

沸き増し設定は、設定日翌朝の昼間時間帯開始時刻に自動解除されます。

沸き増し設定のしかた　標準圧力型





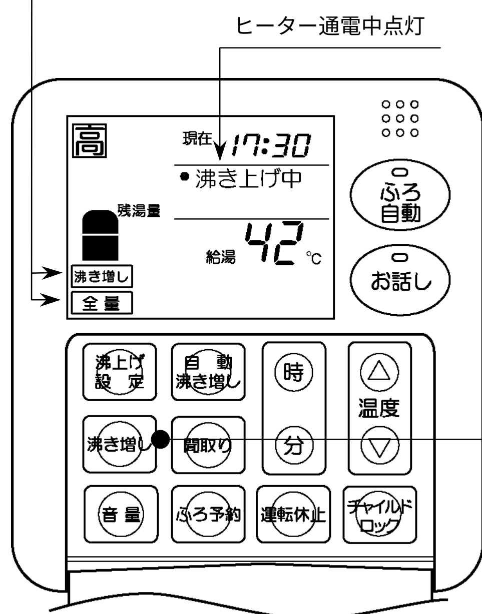
こんなとき

今日はたくさんお湯を使いたい

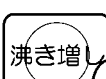
来客などでたくさんのお湯を使うとき沸き増し設定をします。お湯が減ってきたらそのつどお湯を沸き上げるのでお湯が足りなくなるのを防ぎます。

昼間時間帯での沸き増しになります

- 時間帯別電灯契約の場合のみ使用できます。
- 昼間の電気を使用しますので電気料金が割高になります。



1 設定開始



を押す。

ボタンを押すごとに、



と、表示が切り替わります。

2 設定完了

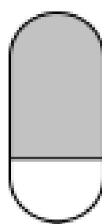
ボタンを押し終わってから約 2 秒後に、

- 全量 の場合「設定されました」
- 消灯（解除）の場合「解除されました」

と音声でお知らせします。



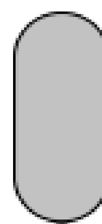
Point



全量



約 50L お湯を使用すると



タンク全体を沸上げ設定温度になるよう沸き増しします。

ご注意ください21：00以降

- 21:00～7:00（中国電力管内は 8:00）は「沸き増し 全量 」の設定はできません。
  また、全量 の設定をしていても、23:00 に全量沸き増しの設定は解除されます。

自動沸き増しの設定

高圧力型

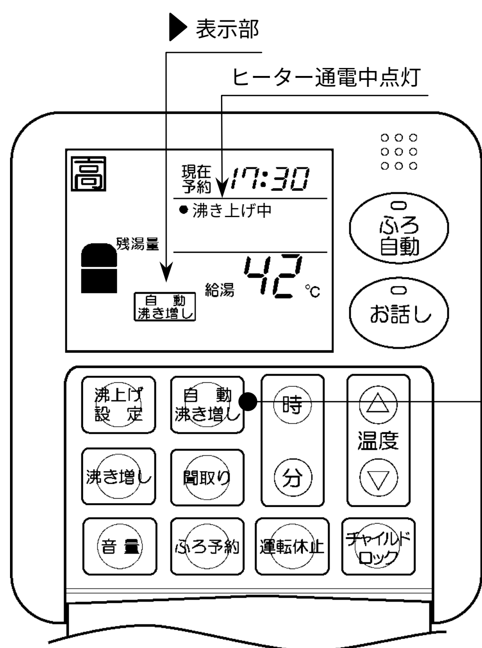




おすすめします。【自動沸き増し】設定

設定すると、お湯が減ってきたらそのつどタンク上部約１００Ｌを沸き上げてお湯が足りなくなるのを防ぎます。時間帯別契約でご利用のお客様には、常時設定されることをおすすめします。

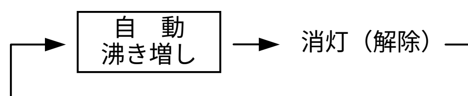
- 設定していても、お湯の使用量が少なければ通電しませんので無用な電気は使いません。
- 高圧力型でのみ設定できます。



1 設定開始

自　動 沸き増し を押す。

ボタンを押すごとに、



と、表示が切り替わります。

2 設定完了

ボタンを押し終わってから約 2 秒後に、

- 自　動 沸き増し の場合「設定されました」
- 消灯（解除）の場合「解除されました」

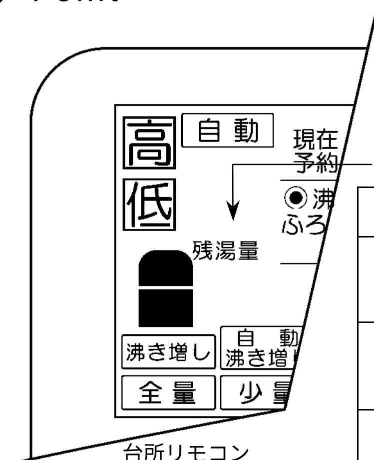
と音声でお知らせします。

電気料金が割高になります

沸き増し 、 自　動 沸き増し は昼間時間帯に沸き増しするため電気料金が割高になります。

Point

タンク残湯量のみかた



■ **残湯量**

表　示	残湯量
	タンク容量の半分以上
	75L 以上～タンク容量の半分
消灯	**75L 未満**

- お湯は残っています
  残湯量表示が消灯したあとも、約 75L のお湯が残っていますのでしばらくは給湯用としてお湯が使えます。
- タンクの湯量は…
  残湯量表示ではお湯として使用できる約45°C以上の湯量を示します。
  沸き増し 設定をしている場合、残湯量があっても「沸き増し」を開始することがありますが正常な動作です。

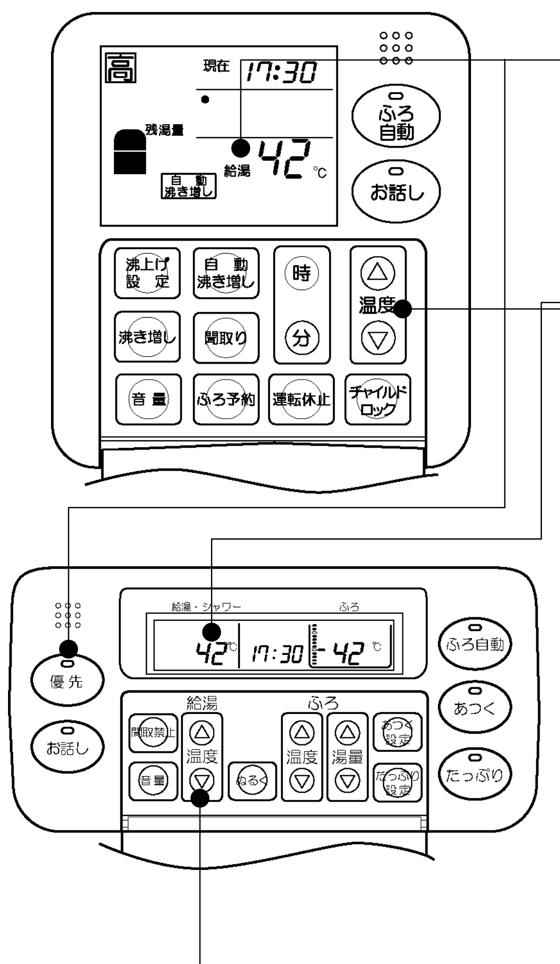
給湯温度の設定のしかた

台所・ふろ共通



使用するお湯の温度を設定します。

- 台所、洗面所、シャワーなどで使用するお湯の温度を設定します。



1　『優先』の確認

- 台所リモコンで給湯温度を設定する場合、
  浴室優先 の表示が消えていることを確認します。
  台所リモコンに 浴室優先 の表示がある場合
  ふろリモコンの 優先 を押し、ふろリモコン優先を解除します。
- ふろリモコンで給湯温度を設定する場合、
  ふろリモコンでは、優先 設定有無にかかわらず、
  給湯温度の設定ができます。
  優先 ボタンを押すと、台所リモコンからの変更ができなくなります。
- シャワー使用時は、必ず「優先」にしてください。

2　給湯温度設定



を押して給湯温度を設定します。

押すと表示は下記のように変化します。

Lo ⇔ 35℃～48℃ ⇔ 60℃ ⇔ （Hi）

60℃、Hi（約 80℃）設定のとき、
各リモコンには 高温注意 が表示されます。

ご注意

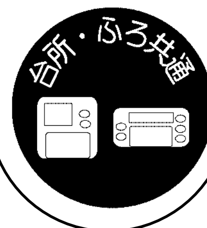
- Hi を使用する場合は、電気温水器本体の設定が必要です。お買い求めの販売店にご相談ください。
- Lo は水が出ます。
- タンク内の湯温が低い場合、設定温度のお湯は出ません。
- サーモスタット式湯水混合栓の場合は、給湯温度の設定を 60℃または Hi に設定すると給湯量が増えます。

優先のわけ…

おふろでシャワーやお湯（給湯）を使用している時に、台所リモコンで給湯温度を変更すると、シャワーなどの給湯温度も変わるため非常に危険です。

このため、ふろリモコンに 優先 ボタンを設け、台所リモコンでの給湯温度変更を制限しています。

ふろ湯はりのしかた　ふろアダプター方式

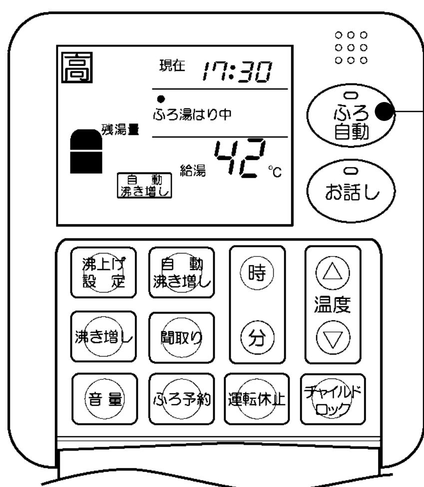




- （ふろ自動）ボタンを押すだけで、あらかじめ設定した湯温、湯量で湯はりを行います。

  ふろ湯はり温度、湯はり湯量の設定 P21

  ふろ湯はりは台所リモコン、ふろリモコンのどちらからでも開始できます。
- 浴そうの残湯はすべて排水し、ふたをしめて湯はりを開始してください。



1　湯はり開始



を押す。

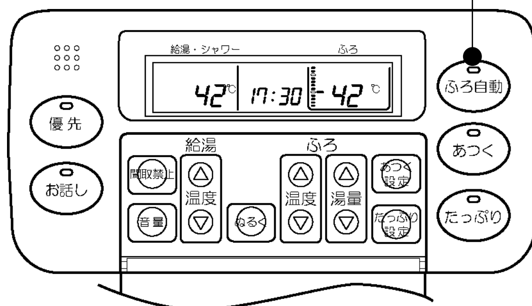
ランプが点灯し、「お湯はりをします」と音声でお知らせします。

台所リモコン：［ふろ湯はり中］が点滅します。
ふろリモコンの湯量レベルが点滅します。

＊給湯中に「ふろ自動」を押した場合、給湯終了まで湯はり開始を遅らせます。（（ふろ自動）ランプが点滅して待機中をお知らせします。）

2　湯はり終了

設定した湯はり湯量で、ふろ湯はりを停止します。
「お湯はりが終了しました」と音声でお知らせします。



Point

- 湯はり中は､台所リモコンの給湯温度表示部に、ふろ湯はり温度を表示します。
- 湯はり中に給湯を開始すると、湯はり温度で給湯します。
- 湯はり中に給湯を開始して給湯温度を変更、または給湯温度を変更して給湯を開始すると、湯はりを一時停止し給湯設定温度で給湯します。

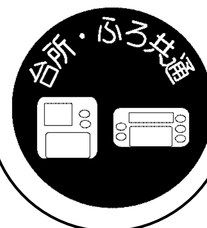
ご注意

- タンク内の湯温が設定ふろ湯はり温度より低い場合、湯はりはできません。
- 定量、定温のお湯を注湯しますので、浴そうに残り湯があると、あふれたり湯温が下がったりします。かならず浴そうを空にし、ふたをして湯はりを開始してください。
- 給湯Ｈｉ設定で、ふろ湯はり直前にお湯を使用すると湯はりが断続する場合がありますが、しばらくすると正常に湯はりが終了します。

途中で止めたいとき

ふろ湯はり中に（ふろ自動）ボタンを押すとふろ湯はりを停止します。

ふろ湯はりのしかた　蛇口方式





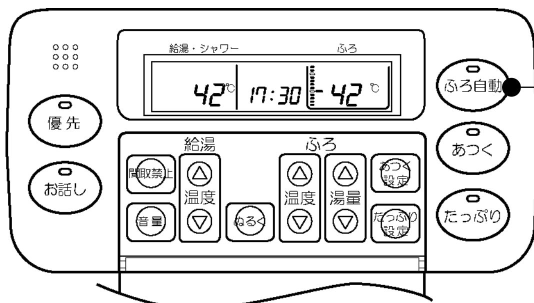
- ふろリモコンの（ふろ自動）ボタンを押して、あらかじめ設定した湯温、湯量で湯はりを行います。

ふろ湯はり温度、湯はり湯量の設定 P21

- 操作は必ずふろリモコンから行ってください。
  台所リモコンでは、湯はり開始・完了の操作はできません。
- 浴そうの残湯はすべて排水し栓をして、湯はりを開始してください。

1 湯はり準備

- **台所などすべての給湯用蛇口を閉めます。**
  給湯中の場合、湯はりの開始はできません。
- 浴そうの残湯をすべて排水し、栓をします。



2 湯はり開始

（ふろ自動）を押す。
ランプが点滅し、「お湯はりをします」と音声でお知らせします。

湯はり専用蛇口を開きます。
→ 湯はりを開始します。
ランプが点滅から点灯に変わります。
台所リモコン：［ふろ湯はり中］が点滅します。
ふろリモコン：湯量レベルが点滅します。

Point

- 設定湯量のお湯が入ると湯はりは終了しますが、この状態ではシャワーから湯がでません。
  （ふろ自動）ボタンを押して湯はりモードを解除してください。
- 湯はり中は、台所リモコンの給湯温度表示部に、ふろ湯はり温度を表示します。
- 湯はり中に給湯を開始すると、湯はり温度で給湯します。
- 湯はり中に、給湯を開始して給湯温度を変更、または給湯温度を変更して給湯を開始すると、湯はりを一時停止し給湯設定温度で給湯します。

3 湯はり終了

設定した湯はり湯量になると、ふろ湯はりを停止します。
「お湯はりが終了しました」と音声でお知らせします。
ランプが点滅します。

4 終了処理

湯はり専用蛇口を閉じます。
（ふろ自動）ボタンを押します。
ランプが消灯し、湯はりが完了します。

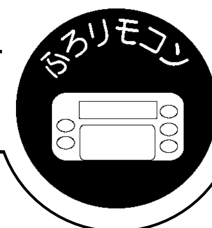
ご注意

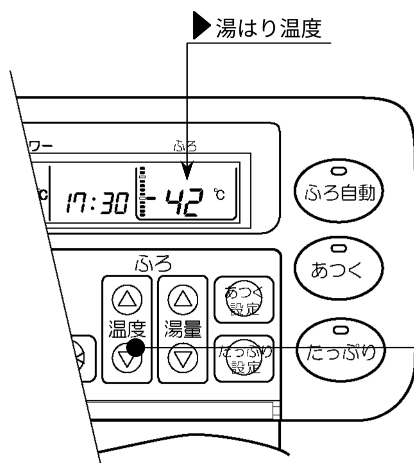
- タンク内の湯温が設定ふろ湯はり温度より低い場合、湯はりはできません。
- 湯はり中はシャワーを使用しないでください。シャワーを使用されますと湯はり量が少なくなります。
- 定量、定温のお湯を注湯しますので、浴そうに残り湯があると、あふれたり湯温が下がったりします。
  かならず浴そうを空にして湯はりを開始してください。

途中で止めたいとき

湯はり専用蛇口を閉じて（ふろ自動）ボタンを押すとふろ湯はりを停止します。

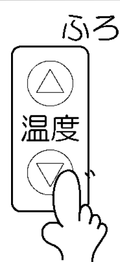
ふろ湯はり温度の設定





ふろ湯はり温度の設定は、ふろ湯はりするときの湯はり温度を設定するものです。

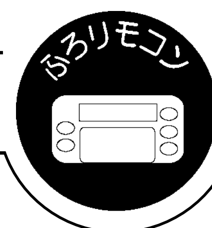
1 設定

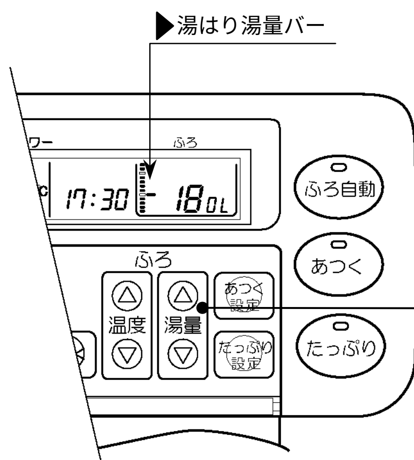


を押して湯はり温度を設定します。

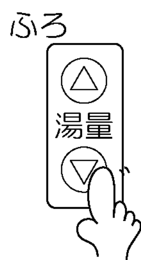
Lo⇔35～48℃の範囲で設定できます。
Lo は水が出ます。
ボタンを押し終わって、約 2 秒後に設定を完了します。

ふろ湯はり湯量の設定





1 設定



を押して湯はり湯量を設定します。

表示部の湯はり湯量を示すバーが上下し、湯量を示す数字が変化します。
湯量は最小 100L から最大 540L まで設定できます。

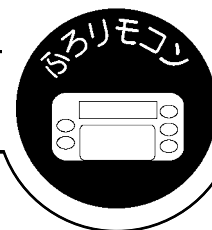
△ を押すと 20L ずつ湯量が増えます。

▽ を押すと 20L ずつ湯量が減ります。

設定値は目安です

設定した湯はり温度は、温水器からの出湯温度であり、配管の保温状態、長さや浴そうの放熱により浴そう内では若干変動します。
また、湯はり湯量についても若干の誤差があります。

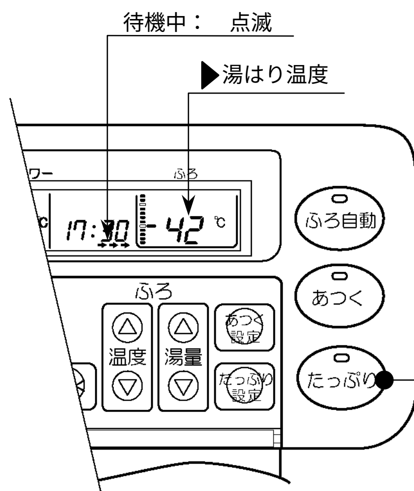
入浴中にお湯をたす（たし湯） ふろアダプター方式





お湯の量を増やします

蛇口方式では使用できません。



1 開始



を押す。

ランプが点灯します。
「たし湯を開始します」と音声でお知らせします。

給湯中に（たっぷり）を押すと、給湯終了後にたし湯を開始します
➡➡➡ が点滅して待機中をお知らせします。

2 終了

湯はり設定温度のお湯を、設定量給湯し自動停止します。
「ピー」と音で終了をお知らせし、ランプが消灯します。

たっぷり（湯量）の設定 P23

3 途中でとめたいとき

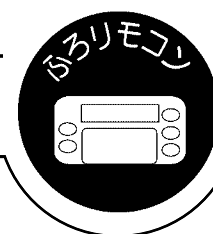
もう一度  を押します。

Point

- たし湯中は、台所リモコンの給湯温度表示部に、ふろ湯はり温度を表示します。
- たし湯中に給湯を開始すると、湯はり温度で給湯します。
- たし湯中に、給湯を開始して給湯温度を変更、または給湯温度を変更して給湯を開始すると、たし湯を一時停止し給湯設定温度で給湯します。

たっぷり設定

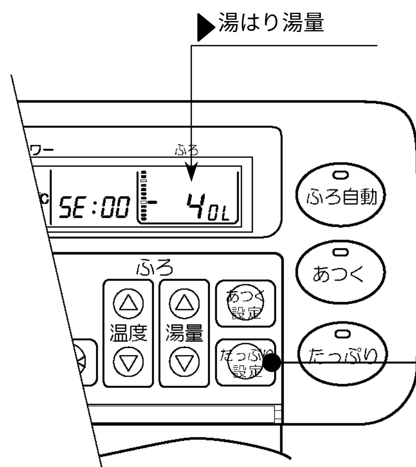
ふろアダプター方式





たし湯の湯量を設定します。

蛇口方式では使用できません。

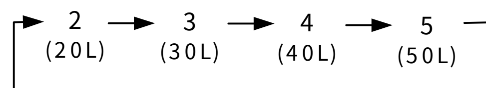


1 設定開始

たっぷり設定 を3秒以上押す。

2 設定変更

ふろリモコンの時刻表示部に SE：00 と表示されます。
湯量表示部に現在のたし湯量を表示します。
湯量ボタン（△・▽）を押して一回のたし湯量を設定します。設定湯量は 20L、30L、40L、50L から選択できます。ボタンを押すと湯量表示部が

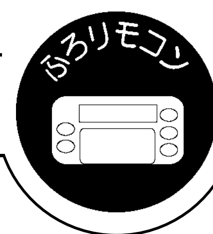


と変化します。

3 設定終了

５秒間操作がなければ設定を終了します。
「設定されました」と音声でお知らせします。

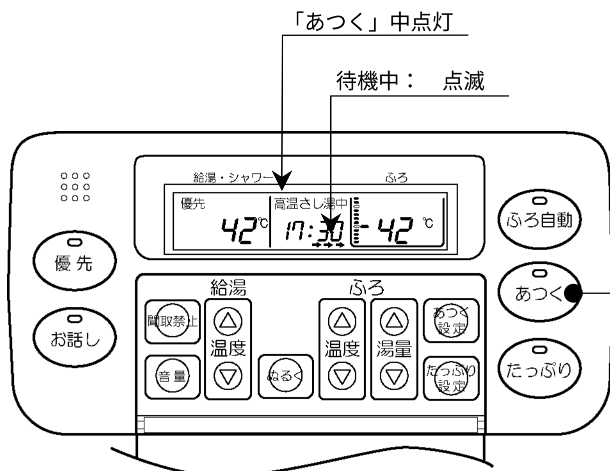
入浴中に湯温を上げる　ふろアダプター方式





わたしはもっと熱いおふろが好き

入浴中にお好みに応じて湯温を上げられます。蛇口方式では使用できません。
60℃のお湯が約 20L さし湯されます。(お買い上げ時の設定)
なお、湯温や湯量を変更することが可能です。(25 ページを参照ください)



1　開始

あつく を 3 秒以上押す。

あつくボタンのランプが点灯します。
「さし湯を開始します」と音声でお知らせします。
「高温さし湯中」が点灯します。

給湯中に あつく を押すと、給湯終了後に「あつく」を開始します
➡➡➡ が点滅して待機中をお知らせします。

⚠注意

本製品は高温水供給式です。
「あつく」を操作すると浴槽の湯量が増えます。
なお、タンク内の湯量が少なかったり、湯温が低い場合には、高温のお湯が出ないことがあります。この場合、タンク内の温度のお湯が出ます。

2　終了

設定湯温、設定湯量をさし湯し、自動停止します。
「ピー」と終了を音でお知らせします。

「あつく」の湯量・湯温の設定　P25

Point

「あつく」中に給湯を開始すると、給湯終了まで「あつく」を中断します。
給湯終了後、「あつく」を再開します。

3　途中で止めたいとき

もう一度 あつく を押します。

⚠警告

「あつく」中、または「あつく」終了直後に、シャワーや台所などでお湯を使用すると、短時間熱いお湯が出ることがあります。
シャワーや台所などでお湯を使用するときは、湯温を確認してご使用ください。

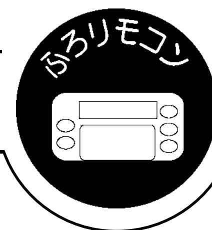
ご注意

「あつく」中は接続アダプターより離れてください。



あつく設定

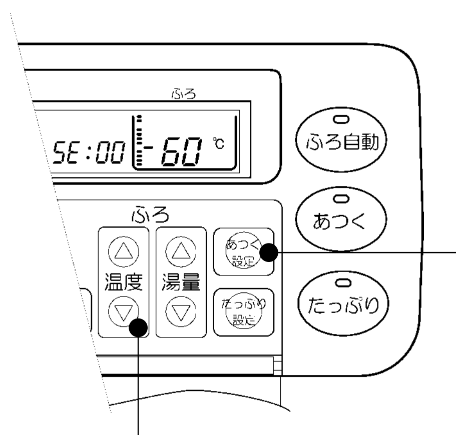
ふろアダプター方式





高温さし湯の湯温、湯量を設定します。

蛇口方式では使用できません。



1 設定開始



を3秒以上押す。

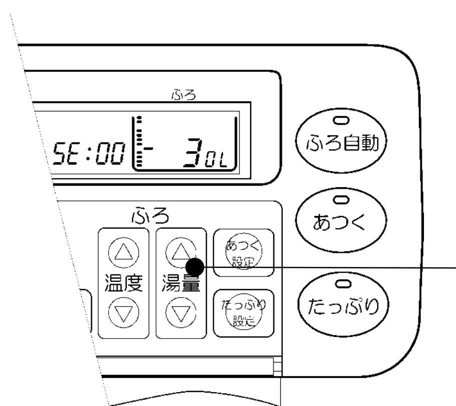
2 設定変更

ふろリモコンの時刻表示部に SE：00 と表示されます。

● 湯温の設定

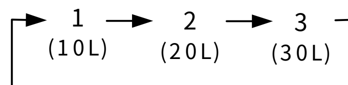
温度ボタン（△・▽）で給湯温度表示部の数字を変化させます。

60 ⇔ Hi（約 80℃）



● 湯量の設定

湯量ボタン（△・▽）で湯はり量表示部の数字を変化させます。湯量は 10L、20L、30L から選択できます。



と変化します。

3 終了

5秒間操作がなければ設定を終了します。
「設定されました」と音声でお知らせします。

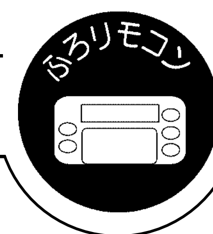
ご注意

・「あつく」中は接続アダプターより離れてください。
特に、湯温を Hi（約 80℃）に設定した場合、接続アダプターから高温のお湯が出ますのでやけどにご注意ください。

・タンク内の湯量が少なかったり、湯温が低い場合には、高温のお湯が出ないことがあります。この場合、タンク内の温度のお湯が出ます。



入浴中に湯温を下げる　ふろアダプター方式

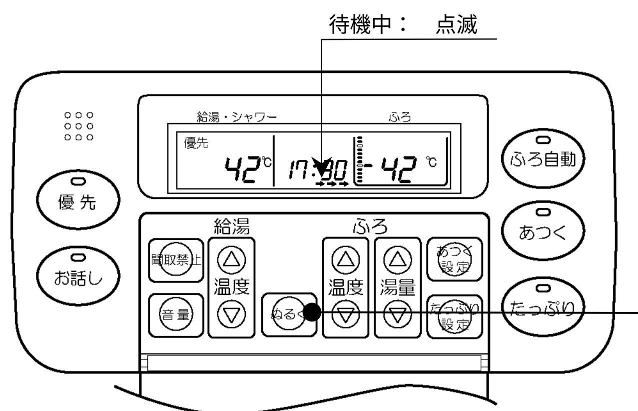




お湯の温度を下げます

蛇口方式では使用できません。

待機中：　点滅



1　開始

ぬるく を押す。

「ぬるくを開始します」と音声でお知らせします。

給湯中に ぬるく を押すと、給湯終了後に「ぬるく」を開始します。

➡➡➡ が点滅して待機中をお知らせします。

2　終了

約 15L の水をたして、おふろの湯温を下げたあと自動停止します。

「ピー」と音で終了をお知らせします。

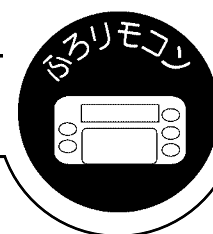
3　途中でとめたいとき

もう一度 ぬるく を押します。

Point

「ぬるく」中に給湯を開始すると、給湯終了まで「ぬるく」を中断します。給湯終了後、「ぬるく」を再開します。

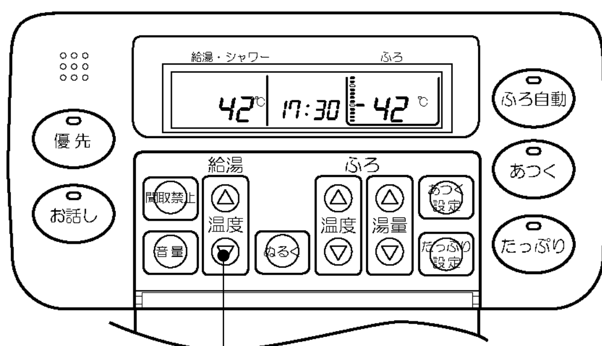
入浴中の湯量、湯温調節　蛇口方式





蛇口方式では

[あつく]、[たっぷり]、[ぬるく]のボタン操作はできません。



1　入浴中にお湯をたす

（1）給湯温度設定ボタンでお好みの湯温を設定します。
(2) 蛇口を開いて、お湯を入れてください。

2　入浴中に湯温を下げる

（1）給湯温度設定ボタンで「Lo」に設定します。
（2）蛇口を開いて給水してください。

3　入浴中に湯温を上げる

（1）給湯温度設定ボタンで 60℃または Hi（約 80℃）に設定してください。
（2）蛇口を開いて給湯してください。

Point

● サーモスタット付湯水混合栓をご使用の場合、給湯温度は高めに設定してください。
混合栓の構造によって、水の混入により給湯温度が設定温度より低くなることがあります。



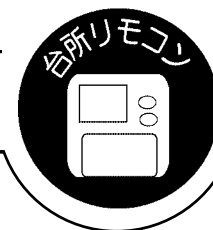
警告

「あつく」中、または「あつく」終了直後に、シャワーや台所などでお湯を使用すると、短時間熱いお湯が出ることがあります。
シャワーや台所などでお湯を使用するときは、湯温を確認してご使用ください。

ご注意

- Hi を使用する場合は、電気温水器本体の設定が必要です。お買い求めの販売店にご相談ください。
- 蛇口からの給湯では、高温の湯が飛び散ることがあります。給湯中は蛇口から離れてください。

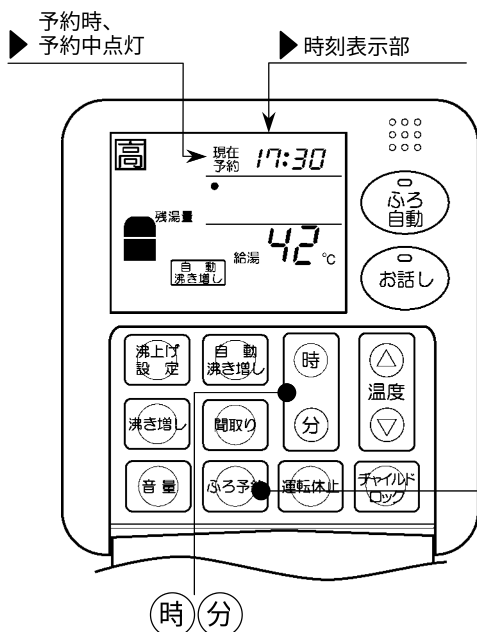
ふろ湯はり予約のしかた　ふろアダプター方式





こんなとき

- ふろ湯はり予約を設定すると予約した時間に湯はりが完了し、おふろに入れます。
- 蛇口方式では利用できません。



1 設定開始

ふろ予約 を押す。

時刻表示左側の「現在」が消灯し「予約」を表示し「：」が点滅から点灯に変わります。(現在の予約設定時間を表示します。)

予約 18:30

2 予約時刻を設定する

(時)(分)を押して、湯はり完了時間を設定します。

予約 19:30

3 設定完了

(時)(分)のボタン操作を終えて約 5 秒後に設定を完了し、「：」が点滅して現在時刻を表示します。

現在 予約 17:30

Point

- 必ず浴そうの栓を閉じ、ふたをしてください。
- 「ふろ湯はり予約」は湯はりが完了すると自動的に解除されます。
  使用のつど「予約」をしてください。
- ふろ湯はり予約中に (ふろ自動) を押すとふろ湯はりを開始します。
- 予約は予約時刻の 1 時間以上前に予約してください。

予約設定の解除



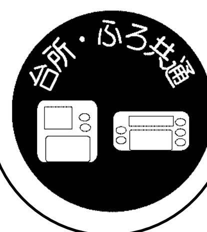
予約時刻設定画面で再度ふろ予約を押すと、予約は解除されます。
時刻表示部、左側の「予約」が消灯します。

現在 17:30

ご注意

- 現在時刻があってないと予約した時刻にふろ湯はりが完了しません。
- 水圧の変動などで、ふろ湯はり完了時刻が予約した時間とずれる場合があります。

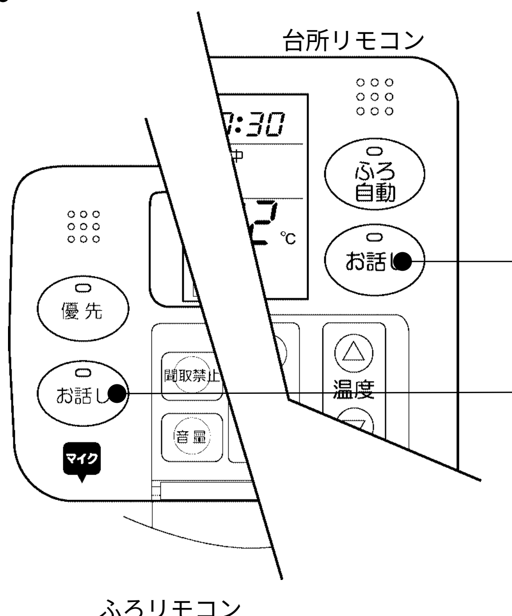
インターホンを使う





ふろリモコンと台所リモコンの間で会話ができます。

- ふろリモコン、台所リモコンのどちらからも呼び出せます。



1 操作開始



を押す。（呼び出し側）

ピッピッピッと呼び出し音がなり、お話しランプが点灯します。

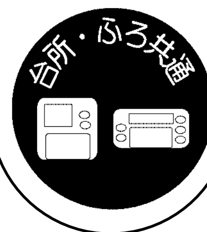
2 お話し

「お話し」ボタンを押しながら話します。話し終ったら「お話し」ボタンをはなします。応答も「お話し」ボタンを押しながら話します。

3 終了

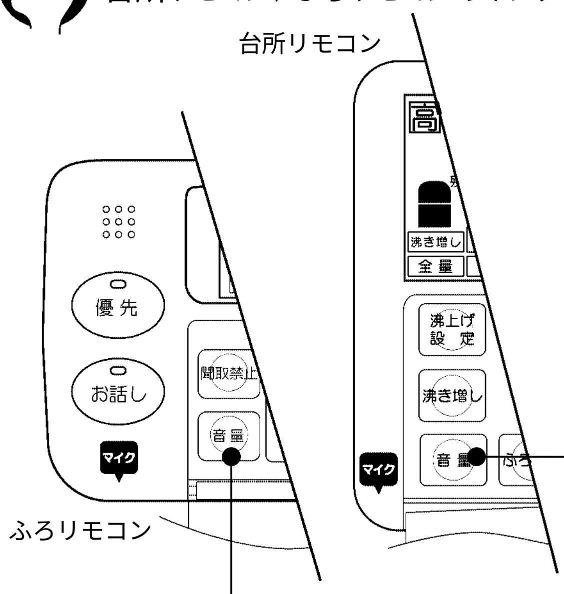
30 秒たつと自動的に切れ「お話し」ランプが消灯します。

インターホン音量調節/音声ガイド

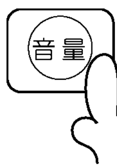




台所リモコン、ふろリモコンのインターホンの音量を設定します。

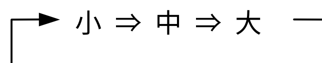


1 設定開始



を押す。

押すたびに、

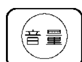


と切り替わります。
切り替わるたびに「ピピピ」と設定した音量でお知らせします。

2 設定完了

ボタンを押し終わって、約 5 秒後に設定を完了します。

音声ガイド ON/OFF 切替

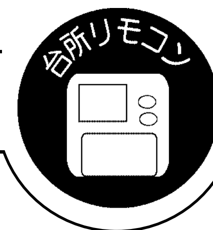


ボタンを 5 秒以上押し続けると、音声ガイドの「ON」-「OFF」を切り替えられます。

ON の場合　:「音声ガイドを開始します」
OFF の場合:「音声ガイドを中止します」

と音声でお知らせします。

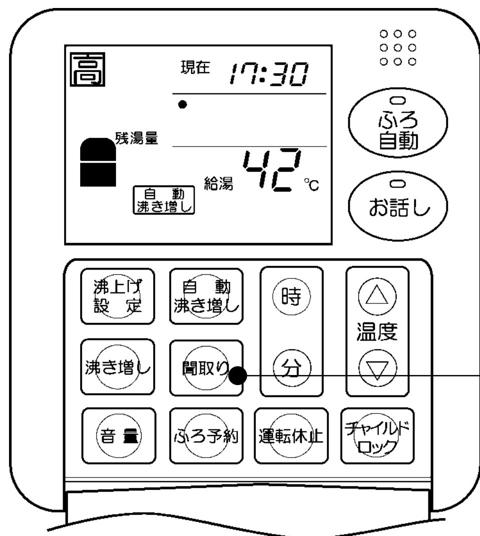
聞取り





台所リモコンで浴室の音を聞くことができます。

- インターホンでの応答がない時などに使用します。

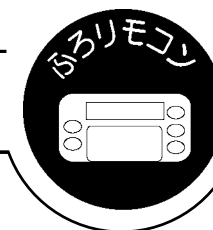


1 設定

聞取り を押す。

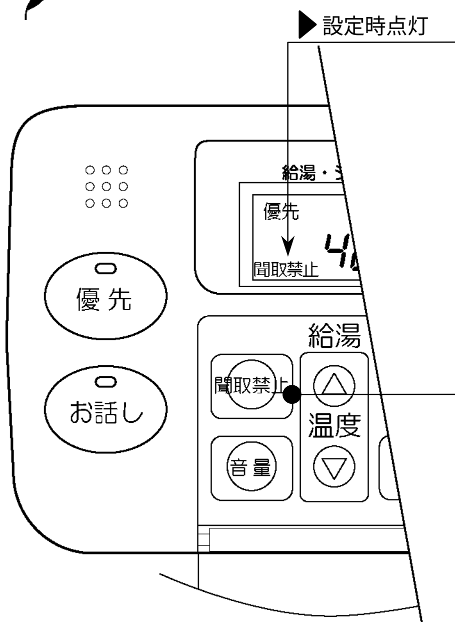
お話し ランプが点滅し、「ピピピ」と音が鳴ります。音が鳴り止んでから 15 秒間浴室の音を聞くことができます。

聞取禁止





浴室での音が台所リモコン側で聞こえないようにします。



1 設定

聞取禁止 を押す。

表示部の 聞取禁止 が点灯し、台所リモコンで 聞取り を押しても浴室での音が台所リモコン側で聞けなくなります。

2 設定解除

聞取禁止 をもう一度押す。

表示部の 聞取禁止 が消灯し、台所リモコンで 聞取り を押すと浴室での音を台所リモコンで聞けるようになります。

Point

聞取禁止 は 聞取り を押したときのみ有効です。

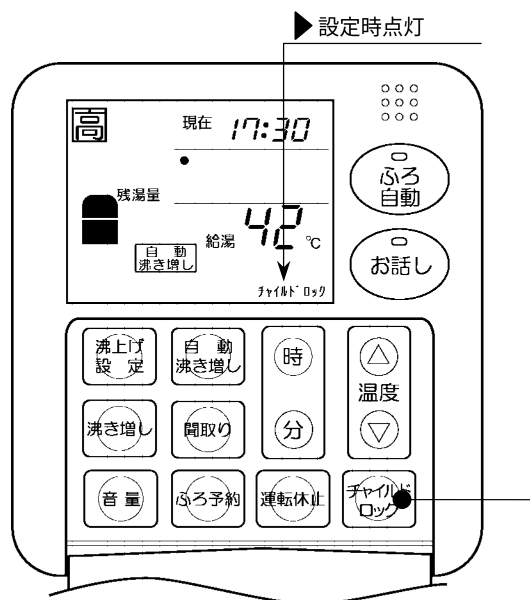
チャイルドロックのしかた



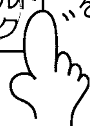


チャイルドロックはふろリモコンの操作設定を制限します。

台所リモコンでチャイルドロックを設定すると、ふろリモコンは お話し のみが使用できるようになり、誤って設定を変えることを防ぎます。



1 設定



を押す。

表示部右下に チャイルドロック と表示します。
「設定しました」と音声でお知らせします。



をもう一度押す。

「解除されました」と音声でお知らせします。
表示部の チャイルドロック が消灯します。

ご注意

ふろリモコンが 優先 設定であっても、「チャイルドロック」を設定しますと、ふろリモコンの 優先 設定は解除され台所リモコンで給湯温度の設定ができるようになります。
（台所リモコンの 浴室優先 の表示が消えます。）
他の人が入浴している時には、給湯温度を変えたりしないよう充分注意してください。 P13

「チャイルドロック」を解除しますと、ふろリモコンの 優先 設定に戻ります。
（台所リモコンの 浴室優先 の表示が点灯します。）

ふろリモコンでは

チャイルドロック作動中にふろリモコンを操作しますと、「チャイルドロックが作動しています」と音声でお知らせし、操作・設定を制限します。
チャイルドロック作動中は お話し 聞取禁止 音量 が使用できます。

数日間お湯を使わないとき

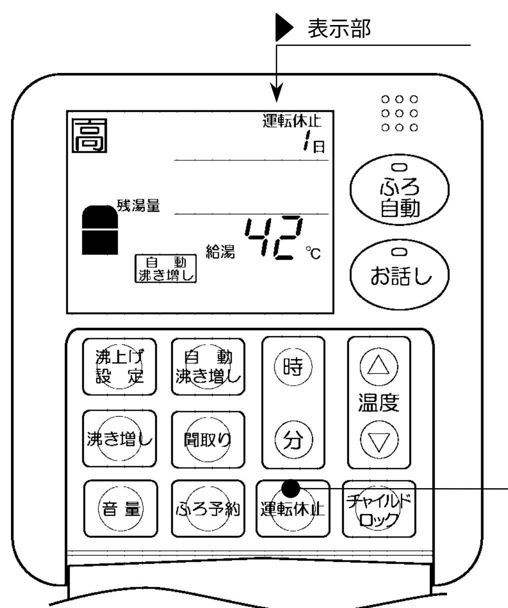




こんなとき

旅行などで数日間お湯を使用しないとき。

- タンクのお湯の沸き上げを停止することができます。
- 沸き上げ停止日数は 1 日～15 日まで設定できます。



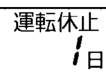
1 設定手順



を押す。

時刻表示部に「運転休止○日」と表示します。

運転休止 1日



を押すたびに 1 日繰り上がります。

1 日 ⇒ 2 日・・・15 日 ⇒ 消灯（解除）

2 設定終了

ボタンを押し終わって約 2 秒後設定を完了します。

「温水器の沸き上げを休止します」と音声でお知らせします。

Point 運転休止日数の決め方

5 月 1 日に出発して 5 月 5 日帰宅する 4 泊 5 日の旅行の場合。
出発日（5 月 1 日）に運転休止日数 3 日を設定します。
1 日～3 日は運転休止し、4 日は沸き上げを行いますので、5 日の朝からお湯が使えます。
運転休止日数の表示は 1 日ごと減ります。

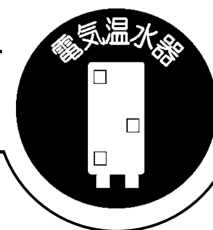
ご注意

・運転休止を設定される場合は必ず 沸き増し の表示を消してください。
　運転休止中に 沸き増し を設定すると、ヒータへ通電します。
（沸き増しの操作方法は P15･16 を参照してください。）
・冬期、凍結の恐れがある場合は、運転休止の設定はしないでください。

運転休止の解除は

設定完了後に  を押すと 2 秒後に「解除されました」と音声でお知らせします。

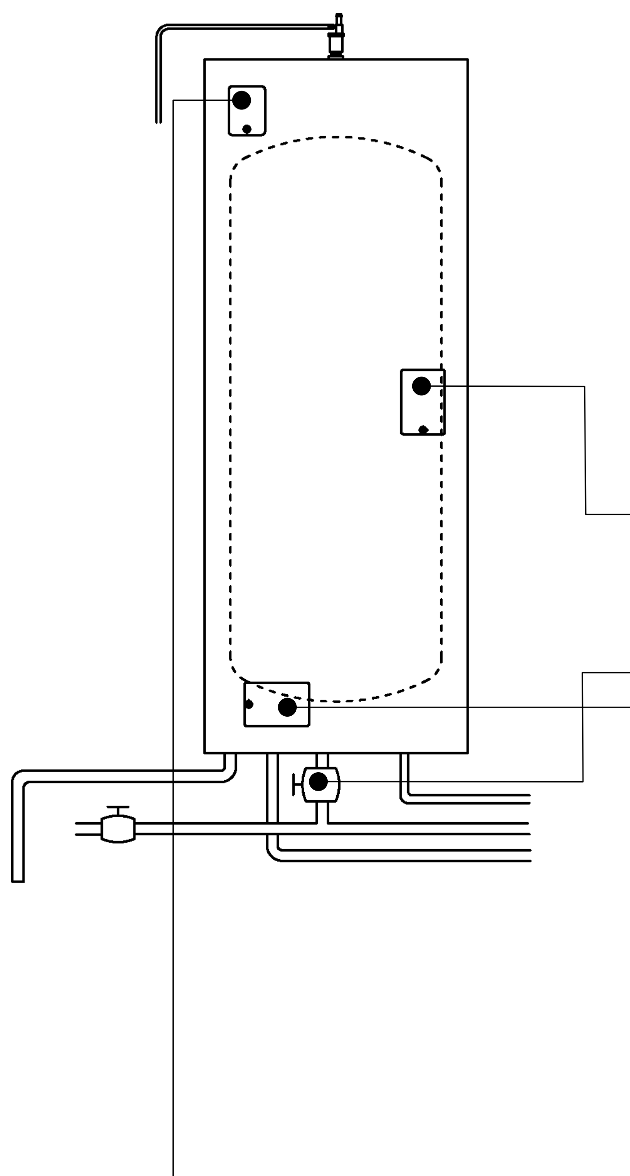
1ケ月以上使用しないとき





タンクの排水のしかた

１ケ月以上、温水器を使用しないときは、運転を止めタンクの水を抜きます。
凍結の恐れがある場合は、P34 内容も行ってください。



1 台所などの湯水混合栓を開く

熱いお湯が出なくなるまでお湯を出した後、湯水混合栓を閉じます。
タンク排水時に熱湯が排水されることを防止します。

・沸き増し、自動沸き増しの設定はあらかじめ解除しておきます。
・給湯温度は Lo 以外に設定しておきます。

2 給湯温度を「Lo」に設定する

台所リモコンまたはふろリモコンで設定します。
「Lo」に設定しないと、再給水時にタンクが満水にならない場合があります。

3 漏電遮断器の電源スイッチを切る

漏電遮断器の電源スイッチ（2 個）を「切」にします。

4 温水器専用止水栓を閉じる

5 逃し弁のレバーを上げる（弁を開く）

タンクへ空気を入れ、排水できるようにします。

6 排水栓を開く

タンク内の水を抜きます。
排水溝から水があふれないようバルブを調節します。

7 排水栓を閉じる

8 逃し弁のレバーを下げる

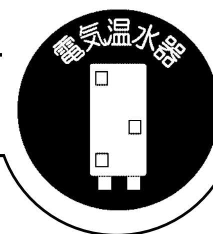
凍結の恐れがあるとき

- 凍結する恐れのある地域では、販売店（工事店）に依頼して完全な水抜きを行ってください。

再び使用するとき

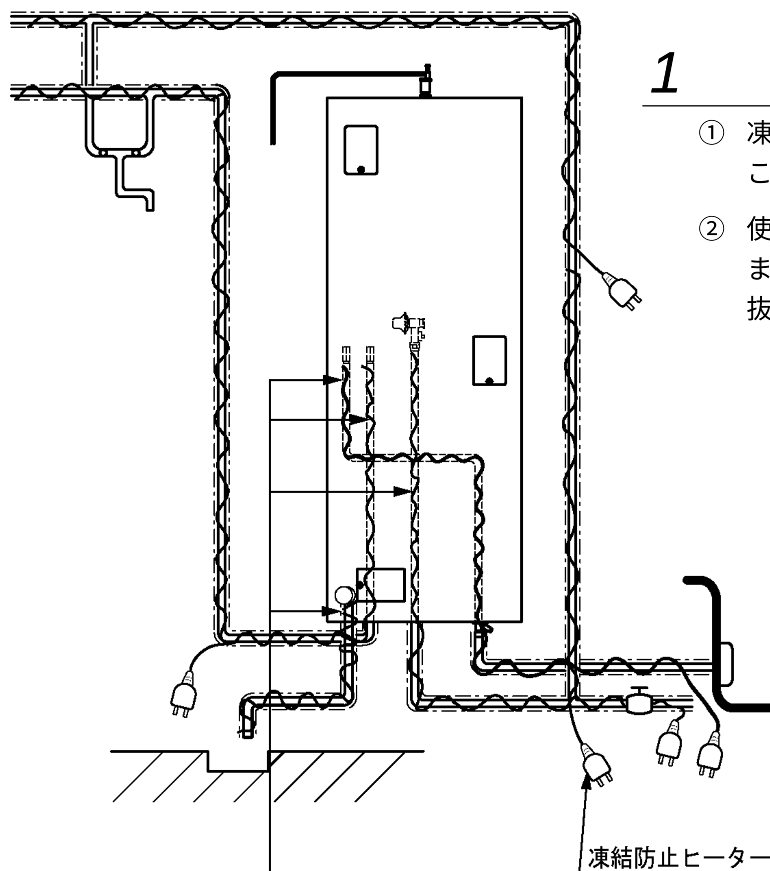
- 再び使用するときは「温水器使用の準備」P12 の手順を行ってください。

凍結防止について





各配管に保温工事がしてあっても、本体周囲温度が 0℃以下になると配管が凍結し、機器や配管が破損することがあります。
寒冷地だけでなく、暖かい地域でも凍結することがありますので、据付工事店へ相談して適切な凍結防止対策を行ってください。



1 凍結防止ヒーターを使う

① 凍結防止ヒーターが左図のように、巻かれていることを確認します。

② 使用時はすべてのプラグをコンセントに差し込みます。凍結しない季節はプラグをコンセントから抜いておきます。

2 混合水栓を少し開いておく

① 給湯温度を「Lo」に設定します。

② 流水量を調節します。
各混合水栓を開け、わずかに水が出るように調節します。

各部の点検



安全のため定期的に下記の点検を行ってください。



漏電遮断器の動作確認をする。
故障のまま使用すると感電することがあります。

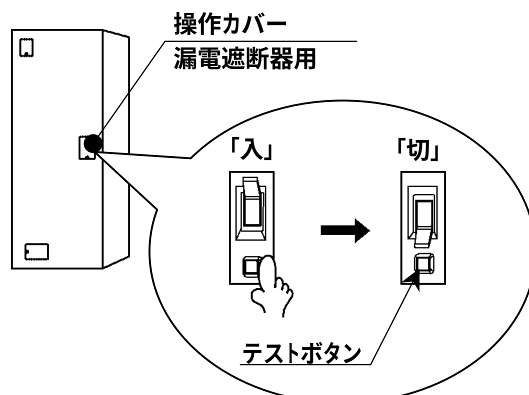
■ 漏電遮断器の動作確認（２ヶ所）　１ヶ月に１回

漏電遮断器は、万一漏電したとき自動的に電気を切るための安全装置です。

(1) テストボタンを押します。
　電源スイッチが「入」→「切」になれば正常です。

(2) 電源スイッチを「入」に戻します。

※ 時間帯別電灯でご契約の場合、いつでも点検できます。
　深夜電力でご契約の場合、深夜時間帯に行ってください。





点検時は配管に手を触れない。
手をふれるとやけどをすることがあります。

■ 逃し弁の点検　１ヶ月に１回

逃し弁は沸き上げ時、膨張水を排出しタンク内が高圧になるのを防ぎます。

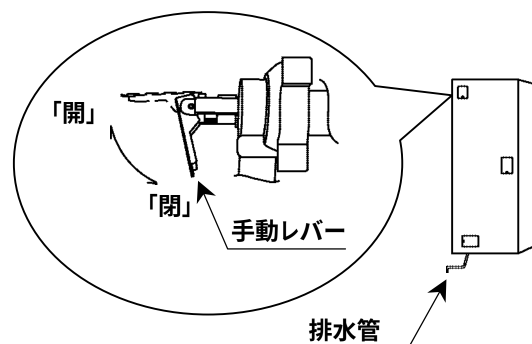
(1) 逃し弁の手動レバーを上げます。

(2) 本体排水管から、お湯（水）がでれば正常です。

(3) 手動レバーを下げます。
　排水が止まることを確認してください。

（お願い）

逃し弁は高い位置にありますので、踏み台などを使用して点検してください。点検時は、転倒しないように注意してください。



■ タンクのそうじ　１ヶ月に１回（ P33 ）

使用中、タンク底部に湯あかなどの沈でん物がたまります。タンクの湯を排水することにより、タンク内の沈でん物を除去します。



タンクの排水時は、お湯に手をふれない。
やけどをすることがあります。

（1）温水器専用止水栓を閉め、逃し弁のレバーを上げます。

（2）タンク排水栓を開けて約２分間排水してください。

（3）排水栓を閉じ、温水器専用止水栓を開けます。

（4）排水管から湯（逃し弁からの湯）がでてきたら、逃し弁のレバーを下げます。

また、半年に１回「タンクの排水のしかた」 P33 、「タンクへの給水のしかた」 P12 に従ってタンクの排水、給水を行ってください。

日常の点検とお手入れ



安全のため点検を行ってください。

■ 配管の点検

月に 1 度は、温水器周囲が漏れていないか点検してください。
特に集合住宅（マンション）では、水が漏れると階下に被害を与えます。
ドレンホースから水が出ていないことを確認してください。

■ リモコンの掃除

リモコンの表面が汚れが落ちにくいときは、水に濡らした布を固く絞って拭き取ってください。
ベンジン・シンナーなどは、リモコンの変形や変色の原因になりますので使用しないでください。

■ 温水器表面のお手入れ

汚れは乾いた布でふくか、布に台所用洗剤をうすめてふくませ軽く絞ってふいてください。
洗剤使用後は、布をよく水洗いし固く絞って洗剤をふきとってください。
シンナーなどの溶剤は、塗装面をいためますので使用しないでください。

■ 定期点検契約（有料）のおすすめ

電気温水器を長期間安心してお使いいただくために、３～４年に１度、専門技術者による定期点検（有料）を行ってください。
なお、給水用具(逆流防止装置)に関しては（社）日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は 3～4 年に 1 回程度をおすすめします。
定期点検につきましては、販売店または当社サービスエンジニアリングセンタへご相談ください。
点検の結果、部品交換が必要なものは、有料で交換します。

定期点検の主な項目

項目	内容
据付状態の点検	・設置状態の点検・配管接続部の水漏れ点検 ・配管、その他の保温状態の点検 ・電気絶縁の点検
機能部品の点検	・電気部品（配線、導通、動作の確認）の点検 ・弁類（減圧弁、逃し弁）の点検
清　　掃	・タンク内の清掃（沈殿物の除去） ・減圧弁ストレーナの清掃

＜消耗部品（有料）について＞

逃し弁、減圧弁、パッキン類、電動混合弁、ゴムホース、ヒーター、センサー類、電磁弁、オートベント（別売品）は、消耗部品です。上記部品の交換時は、当社純正部品と交換してください。

点検表示のみかたと処置



点検が必要な状況になった場合、各リモコンの時刻表示部に記号が表示されます。
下記表による処置をしてください。

現在 Er 02
台所リモコン

Er 02
ふろリモコン

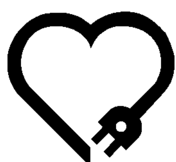
記号	内容・症状	処理
Er 01 Er 02 Er 03	温度センサーが故障しています。	販売店にご連絡ください。
Er 04	タンク内に水がありません。	タンクを満水にしてください。 P12 満水後、制御用電源スイッチをいったん「切」にし約5秒後に再度「入」にするとエラーは解除されます。
Er 06	給湯配管系の温度センサーが異常です。	販売店にご連絡ください。
Er 07	高温水遮断装置付アダプターの動作	浴そうに水を溜めて、ふろ接続アダプターを冷やしてください。 その後「ふろ自動」「あつく」「たっぷり」「ぬるく」のどれかを押すとエラーは解除されます。
Er 08	タンク内が異常加熱しています。	電源スイッチを「切」にして販売店にご連絡ください。
Er 09	電力が供給されていません。 200V 元電源、または本体漏電遮断器の電源スイッチが「切」になっています。	200V 元電源、本体漏電遮断器の電源スイッチを「入」にしてください。 通電するとエラーは解除されます。 「入」にしても「切」になる場合は、販売店にご連絡ください。 P12
Er 10	タンク内に水がありません。	温水器専用止水栓を開けてください。 タンクを満水にしてください。 満水後、制御用電源スイッチをいったん「切」にし約5秒後に再度「入」にするとエラーは解除されます。
Er 11	台所リモコンの通信不良です。	販売店にご連絡ください。
Er 12	ふろリモコンの通信不良です。	販売店にご連絡ください。
Er 14	給湯用混合弁部の温度が設定温度より高い。	給湯温度の設定を変えてください。 エラーが解除されます。 再度発生する場合は、販売店にご連絡ください。
Er 15	温水器へ水の供給がされていない。 ふろ配管系に湯（水）が流れていない。	温水器専用止水栓を全開にしてください。 水の供給がされるとエラーは解除されます。 全開にしても改善されない場合は、販売店にご連絡ください。
Er 17	給湯用混合弁の異常です。	販売店にご連絡ください。
Er 18	電磁弁の故障	販売店にご連絡ください。
Er FL	給湯配管に水道水が逆流している可能性があります。 （断水の場合や、配管・蛇口から水漏れがあった場合にも表示する場合があります。）	頻繁に表示が出る場合は、水道工事店に蛇口の点検をお願いしてください。 （蛇口からお湯を出したり、給湯温度設定を変更すると、この表示は消えます。）

仕様

		仕様			
型式名		BE-A37C BE-A37CBL BE-A37CWU BE-A37CWUBL	BE-A46C BE-A46CBL BE-A46CWU BE-A46CWUBL	BE-A56C BE-A56CBL BE-A56CWU BE-A56CWUBL	BE-A46CWULB BE-A46CWULBBL
用途		戸建住宅用			集合住宅用
設置場所		屋外・屋内兼用タイプ			
外形寸法	高さ	1846mm	2176mm		1830mm
	幅	625mm		685mm	
	奥行	730mm		790mm	
電源	時間帯別電灯※1	単相 200V, 50/60Hz（ヒーター・制御用）			
	深夜電力※2	単相 200V, 50/60Hz（ヒーター用）			
	昼間電力※2	単相 200V, 50/60Hz（制御用）			
消費電力	ヒーター用	4.4kW	5.4kW	6.4kW	5.4kW
	制御用	約 10W			
タンク容量		370L	460L	560L	460L
沸き上げ温度		高：約 90℃ ／ 低：約 70℃ ／ 自動：約 70〜90℃			
質量	製品	66 kg（68 kg）	76 kg（78 kg）	92 kg（94 kg）	78 kg
	満水時	436 kg（438 kg）	536 kg（538 kg）	652 kg（654 kg）	538 kg
	（　）内は高圧力型の場合を示します。				

※1 時間帯別電灯契約で運転する場合を示します。
※2 深夜電力契約（8 時間通電制御）で運転する場合を示します。

愛情点検　長年ご使用のふろ自動給湯型電気温水器の点検を！



こんな症状はありませんか？

- 本体設置場所がいつもぬれている
- 時々漏電遮断器が『切』になる
- お湯が早くなくなる
- その他の異常や故障がある



ご使用中止

故障や事故防止のため、電源ブレーカを切り、温水器専用止水せんを閉じてから、販売店に点検をご相談ください。

保証とアフターサービス

■ 保証書（添付）

- 保証書は、必ず「お買い上げ日、据付工事店名（販売店名）」などの記入をお確かめのうえ、据付工事店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。（取扱説明書、据付工事説明書、明細書なども保証書と一緒に保管してください。）
- 保証期間はお買い上げいただいた日から 1 年です。（タンクは 5 年です）
  ただし BL 認定品（型式末尾が“ BL ”のもの）の保証期間は、
  本体・・・・・2 年
  タンク・・・5 年
  ヒータ・・・3 年
  です。

■ 補修用性能部品の保有期間

補修用性能部品の保有期間は製造打切後 8 年です。ただし、BL 認定品（型式末尾が“ BL ”）のものは 10 年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 不明点や修理に関するご相談は

お買い上げ販売店または右記のサービスエンジニアリングセンタにご連絡ください。

■ 修理を依頼されるときは

- 販売店またはサービスエンジニアリングセンタへ下記を連絡ください。

  1. **型式名（保証書に記載）**
  2. **故障の状況**
  3. **お名前、ご住所（付近の目印なども）、電話番号**
  4. **販売店名**

- 修理料金
  保証期間中：保証書の規定に従って修理させていただきます。
  保証期間がすぎている場合：修理によって使用できる場合は、お客様のご希望により有料修理いたします。

ご購入年月日	年　　月　　日
販売店	
	電話番号

■ 空調修理コールセンタ

東日本修理コールセンタ　(0120)649-020
〒135-0016
東京都江東区東陽 5-29-17（住友不動産東陽ビル）

西日本修理コールセンタ　(0120)649-020
〒532-0022
大阪市淀川区野中南 2-11-27

■ 技術相談センタ

技術相談センタ　(0120)578-011
〒424-0926
静岡市清水区村松 390 番地

■ サービスエンジニアリングセンタ

北海道　(011)717-5146
〒060-0809
札幌市北区北 9 条西 3-10-1（小田ビル 8 階）

東北　(022)225-5972
〒980-0065
仙台市青葉区土樋 1-1-11

東京　(03)3649-3811
〒135-0016
東京都江東区東陽 5-29-17（住友不動産東陽ビル）

北陸　(076)429-6861
〒939-8214
富山市黒崎 627-3

中部　(0568)72-0131
〒485-0072
小牧市元町 4-66

関西　(06)6303-6159
〒532-0022
大阪市淀川区野中南 2-11-27

中国　(082)283-9374
〒735-0029
広島県安芸郡府中町茂陰 1-9-20

四国　(087)833-8701
〒760-0072
高松市花園町 1-1-5（花園ビル）

九州　(092)561-4854
〒815-0031
福岡市南区清水 4-9-17

※所在地・電話番号などは、予告無く変更することがありますのでご了承ください。

- **お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。**
- **ご相談、ご依頼いただいた内容によっては、弊社のグループ会社に個人情報を提供し、対応させていただくことがあります。**

日立アプライアンス株式会社

〒105-0022　東京都港区海岸一丁目 16 番 1 号（ニューピア竹芝サウスタワー）